



主力施設（東京ドイツ村）

- 本社所在地：愛知県名古屋市中区
- 事業概要：テーマパーク 東京ドイツ村・ゴルフ場・ゲームセンターの運営
- 常時使用する従業員：270名
(2026年2月時点)
- 現在の売上高：31億円
(2025年7月期)
- 法人番号：7180001041382
- Web：https://t-doitsumura.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
古村 嘉一郎

いつでも、誰にでも、ここでしか味わえないここちよさを

最上級の「たのしさ」「いこい」「つながり」が1年をとおして気軽に感じとれる公園を作り続け、訪れる多彩な人の思い出づくりをサポートすることをビジョンとして、千葉県袖ヶ浦市で花と緑のテーマパーク、東京ドイツ村を運営しています。

今後、持続的に収益を確保できる独自の事業モデルの確立化を目指し、そしてそれらを多拠点展開して新規テーマパークの開設にチャレンジすることで、売上高100億円企業への成長を実現します。

そして最上級の「ここちよさ」を味わえる施設を国内の地方に複数展開することで、地方創生に貢献します。

売上高100億円実現の目標と課題



- 課題**
- ・ 宿泊を可能にすることで来園客数の安定化と底固めを図る
 - ・ コンテンツ強化によって、インバウンド客、近隣地域住民など拡大余地のある客層を開拓
 - ・ ROIなどを用いた投資シミュレーションと成果確認の仕組強化
 - ・ DXなど最新技術を活用し、マンパワーに頼る運営から脱却して来園者の利便性と自社の生産性向上を実現
 - ・ 既存施設の周辺需要の限界による成長の頭打ち

売上高100億円実現に向けた具体的措置

- 目指す成長手段**
- 事業モデルの確立
 - ・ 広大な自然と調和するVilla型の宿泊施設を建設
 - ・ 周辺地域の観光資源である温泉を用いた温浴施設を開設
 - ・ キャンプ場開設、イルミネーション増設などコンテンツ強化
 - ・ 園内移動手段の改善、顔認証による入園と決済の自動化など利便性向上およびDX等を活用した生産性向上
 - 新規テーマパークの開設
 - ・ 自社所有地の開発、パークPFI事業の受託のよって2施設を開設（都市圏外の地方への立地を想定）

- 実施体制**
- ・ 売上高100億円を目指す経営計画策定、計画進捗および業績管理、意思決定などを担う中核的な会議体を構築
 - ・ 上記会議体へのコンサル会社の参画と専門ノウハウの活用
 - ・ 新規テーマパークの支配人となる幹部人材の育成
 - ・ サブリーダー制と評価制度導入による組織改編
 - ・ 地域金融機関と連携した資金調達
 - ・ 施設周辺の行政、観光事業者との連携

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです